

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372900551
事業所名	グループホームおがきえ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	「あいち夢はぐくみサポーター」に登録し、中学生の職場体験の受け入れやボランティアの詩舞、かかし会の歌、デンソーハートフルクラブによる歌や手品、バルーンアート等と定期的に交流が図られている。また、ホームの夏祭りの参加を呼び掛けてチラシを配布したり、地域の人から相談等受けている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議は二カ月毎に家族、利用者、包括支援センター職員又は市役所職員、民生委員が参加し、年六回開催されている。ホームの現状や活動を報告し、毎回参加者から多くの意見や助言を貰いホームの運営に反映されている。家族には年間を通しての出席をお願いして承諾が得られている。職員も議事録は把握している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	メールや電話のやりとり以外に書類の提出等で市役所に出向く際には、ホームの情報を伝え協力関係が図れるように努めている。また、包括支援センター職員とは刈谷市の「はつらつサポーター事業」に参加することで連絡を取り、協力関係が築かれている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	職員は利用者の要望が開けるような言葉かけや対応に努め、家族とは面会時やケアプラン作成時に要望を聞き職員間で話し合っ、速やかな対応が出来るように努めている。毎月郵送される「おがきえ便り」と「利用者様の状態のお知らせ」は家族に好評である。また、外出行事の際の家族写真や利用者の写真を渡すのも喜ばれている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○				